

# 校長だより 『拓く』

令和6年度（2024年度）5月2日 発行 No. 2

新緑がまぶしい5月になりました。ゴールデンウィークの合間の3日間でしたが、明日からの後半の4連休を楽しみにしているのか、とっても元気な子どもたちの姿が見られました。

4月19日（金）の授業参観にはたくさんの保護者の皆様に参観を頂き、ありがとうございました。子どもたちの様子はいかがでしたか？

4月当初の緊張感がとれ、1年生もずいぶん学校になれてきました。子どもたちは、新しい友達や先生との出会いがあり、気持ち新たに新学年をスタートしました。1ヶ月ほど経ちましたが、子どもたちの前向きに頑張るすてきな姿がたくさん見られ、頼もしい限りです。

## 4月スタートより、子どもたちの「すばらしい姿」をいっぱい見つけました。

- ・安全に登下校するのがすばらしい
- ・笑顔がすばらしい
- ・あいさつがすばらしい
- ・話をしっかり聞く姿がすばらしい
- ・学校内の整理整頓ができていてすばらしい
- ・何事にも前向きな姿がすばらしい
- ・やさしい言葉をつかうのがすばらしい
- ・大きなけががないのがすばらしい
- ・給食をいっぱい食べるのがすばらしい
- ・高学年が下の学年をいたわるのがすばらしい
- ・中学年が元気いっぱいなのがすばらしい
- ・低学年が、きちんと座って、話を聞くのがすばらしい
- ・元気にさよならと言って笑顔で下校するのがすばらしい

[あいさつ広がる朝の登校]



我々教職員は、意識的に良い行動を常に褒め、認め、価値付け続けていきます。そうすることで、今はできないこともでもいつかできるようになります。さらに、子どもたち1人1人の個性を理解し、それぞれが抱えている思いに寄り添ってあげたいと考えております。そして、全職員で子どもたちを見守っていきたいと思います。

子どもたちには、今年1年、大きく2つのことを身につけてほしいと考えております。

1つめは、「**自立**」：すぐに頼らず、自分で考え、行動し、解決していく力

2つめは、「**思いやりと感謝**」：やさしい声かけ、ありがとうの気持ちで人と関わる

「**自立**」は、急速に変化する予測のつかない未来を生きていくためには、多少の困難にぶつかっても、諦めない、自分自身の弱い心に負けない生き方ができる子に育ててほしいという願いです。

「**思いやりと感謝**」は、どんな時代になったとしても、人としての心の温かさを忘れないでほしいという願いです。

学校が、保護者の皆様、地域の皆様、見守り隊の皆様とより連携協力して、子どもたちをより良い成長へ導きたいと考えておりますので、引き続き本校の教育活動に対する温かいご支援とご理解を頂きますよう、よろしくお願ひいたします。

ゴールデンウィーク後半、事故や事件にまきこまれないように、交通安全や不審者への対応等安全について気をつけることを各ご家庭でお子様にご確認いただきますようお願いいたします。